

ST カギの授業

東京都立科学技術高等学校

授業紹介

第2学年 国語科

古典探究実践Ⅰ

単元①『言い伝えの世界』

科目のねらい

この科目は、古文・漢文を正確に読む力を身につけ、それぞれの世界観を理解する力を育てる科目です。理系の生徒にとって古典は敬遠されやすいですが、単語や文法に頼らず、ロジカルに読んでいくことを重視しています。主語と述語を丁寧にたどるだけで意外と読めることを実感します。

単元のねらい

古文には「あり得ない世界」がたびたび登場します。現代の理系の目から見ると「あり得ない!」ののですが、そんな荒唐無稽に見える話が語り継がれてきたことには意味があるはずです。この単元ではそんなことを考えました。

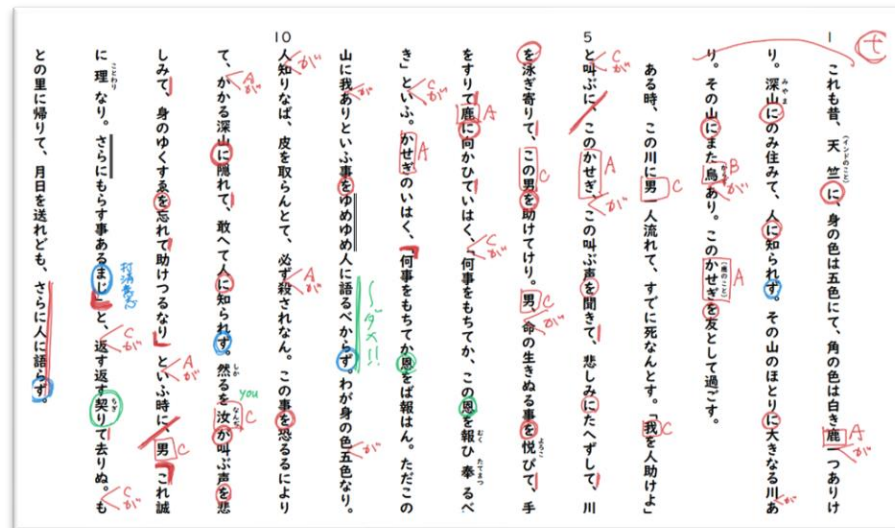
単元を貫く本質的な問い

「あり得ない話が『言い伝え』として残ることを、あなたはどのように考えますか。」

一枚ポートフォリオ評価(OPPA)を用いた授業

授業では「OPPシート」を中心に授業が進みます。これは単元ごとに一枚だけ用意する学習記録用紙です。構成は三つ。①単元のはじめに「**単元を貫く本質的な問い**」へ答える。②毎時間、「今日の学習内容で一番大切なことは何ですか」に一言ずつ答え、**学習履歴**を残す。③単元のおわりに、同じ問いに改めて答える。

最初と最後の答えが一枚の中に並ぶため、**自分の考えがどう変わったかを一目で確認できます**。単元末の答えは「思考・判断・表現」の評価資料とし、あわせて書く振り返りは「主体的に学習に取り組む態度」を育てる指導に用います。



▲本文に書き込みながら、省略された主語を補っていきます。